



# トンガ募金



2011年の東日本大震災の時、トンガ政府や市民から日本の被災者に義援金が届けられました。また政府からだけではなく、里いもやカボチャなどがトンガの生産者から届けられました。「トンガでは誰もが被災者の皆様が1日も早く元気を取り戻すことを祈っています。トンガより愛を込めて」というメッセージとともに届けられたそうです。

トンガの小学校などでも日本の大震災に心を痛め、「少しでも被災者の役に立ちたい」と自主的に寄付をつのり日本大使館に義援金を届けてくれました。義援金を届けてくれたトンガの小学校の校長先生は「すべてのコイン(募金)に子供達の気持ちがこもっています。」と話していたそうです。

トンガ王国は親日国で日本のそろばんを教え、高校では日本語も教えるそうです、日本から遠く離れた国ですが大規模な火山噴火の被害に平岡中の皆さんの気持ちが役に立てばうれしいと思います。困っている時に少しでも誰かの役にたてる事を考え、行動する生徒会の皆さんに感謝です。そして協力してくれたみんなにも感謝です。3月の最初、平岡中学校の校門は優しさで溢れました。



## 歴史を学び 未来を見つめる



2年生は来年の沖縄修学旅行に向けて沖縄での戦争を勉強しています。日本で唯一の地上戦があった沖縄は国防のためたくさんの方が犠牲になりました。犠牲者の中にはたくさんの民間人も含まれています。

なぜ、あのような戦争が起きたのでしょうか？多くの命を守るためにどのような対応、判断をするべきだったのでしょうか。

テレビ、新聞、ネットなど多くのメディアでウクライナでの戦争が報道されています、子供や老人が戦火の中避難する映像を見ると今から77年前日本であった戦争と同じように見えて仕方ありません。

未来を知るには過去の歴史を勉強しなくてはなりません、過去の歴史を学び、多くの情報を分析して何が大切なかを判断する、そのような力が今からの時代は必要になると感じます。勉強しましょう。

## 避難民の受け入れ 加古川市



加古川市でも加古川市議会で「ロシアのウクライナ侵攻を非難する決議案」が提出され全会一致で可決されています。また岸田首相がウクライナからの避難民を受け入れる方針を打ち出した事を受け要請があれば避難民の受け入れに協力する準備を始めるそうです。募金も始まっています。

小さな思いやりが少しずつ大きな力になって、この国が世界で一番やさしい国になればいいのにと感じます。まずは平岡中が日本一優しい学校を目指しましょう。

**CONFIDENTIAL**

明日、受校 さくら皆さんへ

明日はいよいよ公立高校の受校ですね。自分の将来の事を考え、高校でやりたい事を考え、家族の人、担任の先生、いろいろな人と話して決めて志望校です。自分の決めた道に間違いはありません。努力してきた事を全部、出してきてください。本番の日は、余裕を持って、家を出る時に「今まで応援ありがとう。ベストを尽くしてくるよ。」と笑顔で出発すると良いですよ。笑顔とありがとうは幸福と呼びます。

乱文御免 石本耕三